

至誠館大学

科目名	財務管理論			コード	1467
英語表記	Financial Management				
担当教員名	山下 秀輔			年度	平成28年度
基準年次	3年次	開講期	後期	単位数	2
授業形態		授業形式	講義	履修形態	選択
授業概要					
財務管理論で学ぶのは、企業における資金のマネージメントである。					
即ち、企業が行う投資、資金調達、利益配分といったお金に係わる財務的意思決定の基本的な考え方を習得する。					
また、これまでに学んできた「会計」や「経営」、「金融」との関係について理解を深める。					
到達目標					
企業経営の財務問題について、その基本的な理論および用語が理解できる。					
授業計画					
第1回	財務管理の目的		財務管理論の問題領域		
第2回	現在価値と将来価値		貨幣の時間的価値とは？ キャッシュフローとは？		
第3回	財務諸表分析	1	財務諸表の構成		
第4回	〃	2	収益性分析、ROE、ROA		
第5回	〃	3	リスク分析、安全性分析、成長性分析		
第6回	企業価値		株主価値の計算		
第7回	資金調達	1	金融を通じた企業の資金調達		
第8回	〃	2	株式、社債による資金調達		
第9回	〃	3	銀行借入、CP、リース、証券化による資金調達		
第10回	資本コスト		資金に対する基本的な考え方		
第11回	配当政策		配当政策と企業価値		
第12回	投資決定	1	投資とキャッシュフロー		
第13回	〃	2	投資評価		
第14回	デリバティブ		金融派生商品の特徴		
第15回	中小企業の財務とベンチャービジネス		起業を目指して・・・		
評価方法と基準			評価項目と割合(%)		
主に授業態度とレポート、期末試験にて評価する。			出席	授業態度	レポート
財務管理の理論と用語を正しく理解することを求める。			0	20	20
				60	0
授業外学習			テキスト、教材		
前回の復習をして次の授業に臨んでもらいたい。			レジメおよび参考資料を必要に応じて配布する。		
			各自計算機を持参のこと。		
参考書			受講生へのメッセージ		
「ベーシック財務管理」大塚宗春他著 同文館出版刊			将来企業経営を目指す諸君には、必須の知識であると考えてもらいたい。		
「ビジネスゼミナール経営財務入門」井手正介他著 日本経済新聞出版社刊					
キーワード					
財務を制するものは企業を制する。					